

設甲の1

設 計 書 用 紙

第 号

令和7年度

事 業 名

小摺戸青野公園線改良工事 請負 設計書

課 長

係 長

設 計

精 算（副主務）

設 計 書 用 紙		
設 甲 の 2		
工 事 名	小 摺 戸 青 野 公 園 線 改 良 工 事	施 工 箇 所
路 線 名 等	小 摺 戸 青 野 公 園 線	種 別
入 善 町 小 摺 戸 地 内	補 助 ( <del>国</del> ・ <del>県</del> ) ・ 町 単	
工 事 概 要	施 工 延 長 L = 47.80 m  ・ L 型 擁 壁 ( H1600 ) L = 47.80 m ・ 舗 装 工 ( AC13FA, t = 3 c m ) A = 121.89 m <sup>2</sup> ・ そ の 他 1.0 式	
予 定 工 期		
予 算 科 目		
設 計 金 額  ( 請 負 工 事 ) 消 費 税 相 当 額 含 む		
内 訳	補 助 事 業 分	円
	単 独 事 業 分	円

設 計 書 用 紙		
設 甲 の 2		
工 事 名	小 摺 戸 青 野 公 園 線 改 良 工 事	施 工 箇 所
路 線 名 等	小 摺 戸 青 野 公 園 線	種 別
工 事 概 要	入 善 町 小 摺 戸 地 内	補 助 ( <del>国</del> ・ <del>県</del> ) ・ 町 単
予 定 工 期	施 工 延 長 L = 47.80 m  ・ L 型 擁 壁 ( H1600 ) L = 47.80 m ・ 舗 装 工 ( AC13FA, t = 3 c m ) A = 121.89 m <sup>2</sup> ・ そ の 他 1.0 式	
予 算 科 目		
設 計 金 額  ( 請 負 工 事 ) 消 費 税 相 当 額 含 む		
内 訳	補 助 事 業 分	円
	単 独 事 業 分	円

# 小摺戸青野公園線改良工事 特記仕様書

## 第1条 (一般)

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部) 令和6年10月」第1編共通編 1-1-1-2 第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

## 第2条 (現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間)

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
  - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
  - 工事の全部の施工を一時中止している期間
  - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
  - 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業が行われていない期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によるものとする。

## 第3条 (アスファルト混合物)

- 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 受注者は、上記により難いときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物(バージン材)を使用してもよい。

## 第4条 (鉄筋コンクリート用棒鋼)

JIS 製品以外のものを使用する場合、ミルシートによる監督員の事前審査が必要のほか「JIS 製品と同等以上の品質を有するもの」の保証として、信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により確認しなければならない。なお、この試験成績書が添付されていない製品を使用する場合は、信頼できる試験機関に引張試験及び曲げ試験を依頼し、JIS 製品と同等以上の品質を有することを確認のうえ使用しなければならない。

## 第5条 (コンクリート配合)

使用目的別の配合諸元は次表のとおりとする

番号	呼び強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m <sup>3</sup> )	セメントの 種類	使用目的
1	18	8	40	65		BB	基礎コンクリート、均しコンクリート

## 第6条 (生コンクリートの水セメント比)

コンクリートの水セメント比は、第5条 コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

## 第7条 (安全管理)

工事期間中は安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視・点検・連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

## 第8条 (安全教育・訓練の実施)

- (1) 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領」により月当たり半日以上の頻度で実施するものとする。
- (2) 実施項目について、共通仕様書 1-1-5 施工計画書の記載事項として「(4)安全管理」に含め、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- (3) 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、監督員及び検査員の請求が合った場合は直ちに提示しなければならない。

## 第9条 (産業廃棄物の適正処分)

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処理しなければならない。

## 第10条 (施工機械)

1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械使用要領に基づき国土交通省（旧建設省）で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等にみなすものとする。

機 種	備 考
<ul style="list-style-type: none"><li>● バックホウ</li><li>● トラクタショベル（車輪式）</li><li>● ブルドーザー</li><li>● 発動発電機（可搬式）</li><li>● 空気圧縮機（可搬式）</li><li>● 油圧ユニット類</li></ul> <p>以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。</p> <p>：油圧ハンマ・バイブロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機・油圧式杭圧入引抜機・アースオーガ・オールケーシング掘削機・リバースサーキュレーションドリル・アースドリル・地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● ローラ類</li></ul> <p>〔ロードローラ・タイヤローラ・振動ローラ〕</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● ラフテレーンクレーン</li></ul>	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5KW以上 260KW以下）を搭載した建設機械を対象とする。

2. 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書（共通仕様書 1-1-5 施工計画書(5)指定機械）の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。

また、「指定ラベル」が確認出来る工事写真を提出するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用しない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りでない。

## 第11条 (建設発生土)

本工事から発生する残土については、指定処分とする。

## 第12条 (建設リサイクル法の対象建設工事)

- 1) 本工事は、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2) 請負者は、建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明

するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の見込み

3) 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

#### (1)分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	(1)仮設	仮設工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	(2)土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	(3)基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	(4)本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	(5)本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	(6)その他 ( )	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

#### (2)再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊(無筋)	—
コンクリート塊(有筋)	—
アスファルト塊	2.87m <sup>3</sup>

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1 [再生資源利用計画書（実施書）]及び様式 2 [再生資源利用促進計画書（実施書）]を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5) 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

#### 第 13 条 （再生材の利用（基礎砕石及び裏込材等））

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 質	使 用 箇 所
排水構造物	RC-40	基礎砕石
舗装工	RC-40	下層路盤

#### 第 14 条 （再生材の利用（下層路盤材））

下層路盤材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。ただし、修正 C B R は 30% 以上とする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ、新材に変更できるものとする。

#### 第 15 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

#### 第 16 条 工事書類の簡素化の試行について

- (1) 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。
- (2) 試行は、工事書類の簡素化試行要領(案)（令和 7 年 4 月富山県土木部）に基づき実施するものとする。
- (3) これらに定められていない場合は監督員と協議するものとする。

#### 第 17 条 週休 2 日工事（発注者指定型（現場閉所））

1. 本工事は、週単位の週休 2 日（土日完全週休 2 日の現場閉所）に取り組むこととする。
2. 工事の実施にあたっては、富山県『「週休 2 日工事」試行要領（令和 7 年 8 月 富山県土木部）』中「4.1 発注者指定型（現場閉所）の場合」に準拠するものとする。ただし、「【4.1.3 工事完成後】」は適用しない。

#### 第 18 条 1 日未満で完了する作業の積算（アスファルト舗装工）

- 1 本工事におけるアスファルト舗装工には、「1 日未満で完了する作業の積算」（以下、「1 日未満積算基準」と言う。）を適用している。
- 2 アスファルト舗装工のうち、車道部 121.89 m<sup>2</sup>は、1 日の間で施工することを想定している。実際の施工にあたり、これによりがたい場合は、監督員と協議する。
- 3 同一作業員の作業が他工種の作業との組合せで 1 日以上となる場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 4 受注者は、協議に当たって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要な根拠資料として日報（施工内容・施工数量・作業時間を記入したもの）及び実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）等を監督員に提出すること。
- 5 受注者の責によらず、交通等の制約により日々の作業量が制約される場合、別途考慮出来るものとする。

#### 第 19 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

小摺戸青野公園線改良工事

工種	規格	数量計算	単位	数量
<b>道路改良</b>				
道路土工				
掘削工				
掘削				
掘削	表土剥ぎ取り	数量計算書より $19.12 \times 0.15 = 2.87$	m3	3
積込(ルーズ)	表土戻し	数量計算書より $19.12 \times 0.15 = 2.87$	m3	3
残土処理工				
残土等処分				
土砂等運搬		$173.38 - 148.18 / 0.9 = 8.74$	m3	9
*処分費等*				
公共用残土仮置場(搬出)	入善町上飯野地内	$173.38 - 148.18 / 0.9 = 8.74$	m3	9
擁壁工				
作業土工				
床掘り				
床掘り	標準	数量計算書より 173.38	m3	170
埋戻し				
埋戻し	最大幅1m以上 4m未満	数量計算書より 148.18	m3	150
プレキャスト擁壁工				
プレキャスト擁壁				
L型プレキャスト擁壁	H1600	47.80	m	48
構造物撤去工				
構造物取り壊し工				
舗装版切断				
舗装版切断	アスファルト	$47.80 + 1.20 \times 2 = 50.20$	m	50
舗装版破砕				
舗装版破砕	アスファルト 10cm以下	構造物取壊し数量書より 57.36	m2	57
運搬処理工				
殻運搬				
殻運搬	アスファルト	$57.36 \times 0.05 = 2.87$	m3	3
舗装切断排水運搬費	2t	1.0	式	1

[illegible][illegible]



[illegible][illegible]

# 総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0001 入善町役場 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 11 入善地区 0-07. 11. 15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 05 道路改良 15 1月始～ 3月末 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 26 週単位(R7～) 10		

# 本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
道路改良							Y1601
舗装		1		式			工種 第0001号表 Y1602
		1		式			工種 第0005号表
直接工事費							
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
				式			
現場管理費計							

入 善 町

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価							
一般管理費等							
工事価格				式			
消費税等相当額							
請負対象工事費				式			
工事価格計							
消費税等相当額計							
請負対象工事費計				式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路土工							Y260103
		1		式			工種 第0002号表
擁壁工							Y260106
		1		式			工種 第0003号表
構造物撤去工							Y260112
		1		式			工種 第0004号表
**単位当り**							
		1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削工						Y36010301
掘削						Y4601030104
掘削 土砂 オープンカット 表土	3	m3	式			SP2001 0 A=1, B=1, C=2, D=1, E=3 施工 第0-0001号表
積込(ルーズ)						Y4601030110
積込 (ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満 表土戻し	3	m3	式			SP2007 0 A=1, B=1 施工 第0-0002号表
**単位当り**	1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業土工						Y36010601
床掘り						Y4601060101
床掘り 土砂 施工方法 標準			式			SP2010 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1
埋戻し	170	m3				施工 第0-0003号表 Y4601060102
埋戻し 施工方法 最大埋戻幅1m以上4m未満			式			SP2014 0 A=3, D=1, E=1, F=1
土砂等運搬	150	m3				施工 第0-0004号表 Y4601060112
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			式			SP2002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=8
*処分費等*	9	m3				施工 第0-0005号表 #0044
公共用残土仮置場 (搬入)						TST45 0
	9	m3				

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャスト擁壁工						Y36010605
L型擁壁工						Y4601060501
L型プレキャスト擁壁 擁壁高 1.60m 擁壁 Bタイプ 砂質			式			S8410 0 A=6, B=2, C=2, D=1, F=1
	48		m			施工 第0-0006号表
**単位当り**						
	1		式			



工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊し工					Y36011202
舗装版切断					Y4601120216
舗装版切断 アスファルト舗装版		式			SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	50	m			施工 第0-0009号表
舗装版破碎					Y4601120202
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し		式			SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1
	57	m2			施工 第0-0010号表
運搬処理工					Y36011217
殻運搬					Y4601121701
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		式			SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=3
	3	m3			施工 第0-0011号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬					S5099 0 A=1, B=0.05, C=25, E=55, F=1
	1	式			施工 第0-0012号表

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻処分						Y4601121703
			式			
* 処分費等 *						#0044
アスファルト廃材処理費						TAK03 0
	3	m3				
As舗装切断排水						TAC02 0
	1	m3				
** 単位当り **						
	1	式				

舗装

Y1602

工 種 明 細 表

工種 第0005号表

頁0-0010

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工							Y260202
		1		式			工種 第0006号表
区画線工							Y260211
		1		式			工種 第0007号表
付帯工							Y260213
		1		式			工種 第0008号表
**単位当り**							
		1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工						Y36020203
下層路盤(車道・路肩部)						Y4602020301
			式			
下層路盤 (車道・路肩部) 全仕上り厚170mm						SP4002 0 A=170, B=2, C=3, D=1, E=1
	122		m2			施工 第0-0013号表
表層(車道・路肩部)						Y4602020304
			式			
表層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚30mm 材料費のみ (1日未満用)						SP4007 0 A=3, B=30, C=1, D=2, E=1, G=3, N=2
	122		m2			施工 第0-0014号表
表層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚30mm 機械費、労務費のみ (1日未満用)						SP4007 0 A=3, B=30, C=1, D=2, E=1, G=2, H=1, J=1, L=1
	650		m2			施工 第0-0015号表
**単位当り**						
	1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工						Y36020601
溶解式区画線						Y4602060101
区画線工（溶解式・手動） 実線 15cm			式			SS002 0 A=1, B=1, C=1, G=1, J=1
	800		m			施工 第0-0016号表
**単位当り**						
	1		式			

付帯工

Y260213

工 種 明 細 表

工種 第0008号表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
付帯工							Y36020605
給水管工							Y4602060501
				式			
水道管移設工 φ 40							V0001 0  施工 第0-0017号表
		1		式			
**単位当り**							
		1		式			

入 善 町

# 施 工 内 訳 表

SP2007

施工 第0-0002号表

頁0-0015

[名 称] 積込 (ルーズ)			[規格 2] 土量50,000m3未満			1	m3	当り
[規格 1] 土砂			表土戻し					
機械構成比: 42.39%			労務構成比: 38.74%			市場単価構成比: 0.00%		
標準単価: 240.9								
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)		備 考
バックホウ		42.39%		バックホウ				MHB111
特殊運転手		38.74%		運転手 (特殊) 東京単価				R2002
軽油 (パトロール)		18.87%		軽油 東京単価 パトロール給油				T3002
積算単価				積算単価				EP001
A=1 土砂				B=1 土量50,000m3未満				

入 善 町



施 工 内 訳 表

SP2010

施工 第0-0003号表

[名 称] 床掘り			[規格2] 施工方法 標準			1	m3	当り
[規格1] 土砂			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 244.12		
機械構成比： 22.47%			労務構成比： 53.87%			材料構成比： 23.66%		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
バックホウ賃料		22.47%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.8m3 (平積0.6m3)			T7279	
特殊運転手		53.87%		運転手 (特殊) 東京単価			R2002	
軽油 (パトロール)		23.66%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	土砂			B=1	標準			
C=1	土留方式 無し			D=1	障害 無し			
E=1	割引有り (バックホウ 山0.8m3)							

# 施 工 内 訳 表

頁0-0017

SP2014

施工 第0-0004号表

[名 称] 埋戻し			1 m3 当り		
[規格1] 施工方法 最大埋戻幅1m以上4m未満			[規格2]		
機械構成比： 9.29%			標準単価： 2,025.1		
労務構成比： 82.13%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 8.58%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	7.79%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.8 m <sup>3</sup> (平積0.6 m <sup>3</sup> )		T7279
振動ローラ (舗装用)	1.41%		振動ローラ (舗装用) 東京単価 [ハンドガイド式] 質量0.5～0.6 t		T7422
タンパ賃料	0.09%		タンパ及びランマ 東京単価 質量60～80 kg		T7285
普通作業員	40.17%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	26.27%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	15.69%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	8.45%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
ガソリン JIS2号レギュラ	0.13%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
積算単価			積算単価		EP001
A=3 E=1	最大埋戻幅1m以上4m未満 割引有り (振動ローラ ハンドガイド式 0.5～0.6t)		D=1 F=1	割引有り (バックホウ 山0.8m <sup>3</sup> ) 割引有り (タンパ 及びランマ 質量60～80kg)	

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP2002

施工 第0-0005号表

[名 称] 土砂等運搬			1 m3 当り		
[規格1] 標準			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比： 44.67%			標準単価： 1,050.3		
労務構成比： 40.44%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 14.89%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		44.67%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		40.44%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.89%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1 標準				B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)	
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				D=1 DID区間 無し	
E=8 5.5km以下					

# 施工内訳表

頁0-0019

入 善 町

SP2054

# 施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号表

[名 称] プレキャスト擁壁設置			1 m 当り		
[規格1] プレキャスト擁壁高さ 1.0mを超え2.0m以下			[規格2] 基礎碎石 無し		
機械構成比： 1.55%			標準単価： 51,475		
労務構成比： 18.99%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 79.46%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	0.85%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 [クレーン機能付] 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t		T7276
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.79%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	2.31%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	2.16%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	2.11%		特殊作業員 東京単価		R2005
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートL型擁壁(B)（富山県サイクル認定） H=1.6m	78.24%		コンクリート擁壁（中地震対応型） 東京単価 宅認(q=10kN/m2)1600型(L=2.0m)		T6119
軽油 (パトロール)	0.67%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001





SP4028

# 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

[名 称] 舗装版切断			[規格 2]			1	m	当り
[規格 1] アスファルト舗装版								
機械構成比： 15.05%			労務構成比： 58.43%			材料構成比： 26.52%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 700.44		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	備 考	
コンクリートカッタ		10.24%		コンクリートカッタ			M2001	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		19.96%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		10.88%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.92%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径45cm		22.39%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径18インチ			T3670	
ガソリン JIS2号レギュラ		2.81%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	15cm以下			



SP4027

# 施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

[名 称] 舗装版破碎			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 12.85%			標準単価： 217.37		
労務構成比： 81.24%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 5.91%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(	12.85%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255
土木一般世話役 一般施工	29.54%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	27.52%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
普通作業員	24.18%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	5.91%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下 H=1 割引有り (バックホ 後方超小旋回 山0.45m3)		

SP2081

# 施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格1] 舗装版破碎			[規格2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		
機械構成比: 44.05%			標準単価: 2,385		
労務構成比: 39.87%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 16.08%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
ダンプトラック		44.05%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		39.87%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		16.08%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間 無し				B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) J=3 3.5km以下	

施 工 内 訳 表

[名 称] 舗装切断排水運搬費						1	式	当り
[規格1] 2tダンプトラック運搬			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
ダンプトラック運転  (機-22)			日					S1032
**単位当り**	1		式					
A=1 当初 C=25 舗装版切断延長 1 (m) F=1 良好				B=0.05 E=55	アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) 片道運搬距離 L (km)			

# 施 工 内 訳 表

頁0-0027

SP4002

施工 第0-0013号表

[名 称] 下層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚170mm			[規格2]		
機械構成比： 6.54%			標準単価： 2,261.7		
労務構成比： 20.94%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 72.52%			標準単価： 2,261.7		
代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	4.52%		モータグレーダ		MHB601
ロードローラ 質量10～12t	0.56%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13t	0.56%		タイヤローラ 東京単価 質量13～14t		T7388
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	9.23%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	3.36%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	3.00%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	2.46%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	70.53%		クラッシュラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 250mm		T4090
軽油 (パトロール)	1.72%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP4002

施工 第0-0013号表

[名 称] 下層路盤 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格1] 全仕上り厚170mm			[規格2]		
機械構成比： 6.54%			標準単価： 2,261.7		
労務構成比： 20.94%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 72.52%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
その他 (材料)				その他 (材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=170	全仕上り厚 (mm)			B=2	2層施工
C=3	再生碎石 RC-40			D=1	割引有り (マカダムローラ 質量10 t)
E=1	割引有り (タイヤローラ 普通型 質量13～14t)				

# 施 工 内 訳 表

頁0-0029

SP4007

施工 第0-0014号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)			[規格2] 材料費のみ(1日未満用)		
[規格1] 1層当り平均仕上り厚30mm			1 m2 当り		
機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97% 材料構成比: 83.41%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,912.7		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m	1.04%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		T7248
振動ローラ賃料	0.21%		振動ローラ(舗装用) 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 質量3～4t		T7284
タイヤローラ賃料 3～4t	0.19%		タイヤローラ 東京単価 質量3～4t		T7389
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	3.49%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	3.41%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	1.24%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り(小口) 密粒度 AC 13FA (100t未満)	76.32%		密粒度アスコン(20) 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3963
アスファルト乳剤 PK-3	6.78%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0014号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格1] 1層当り平均仕上り厚30mm			[規格2] 材料費のみ (1日未満用)		
機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97% 材料構成比: 83.41%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,912.7		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
軽油 (パトロール)		0.28%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=3	1.4m以上3.0m以下			B=30	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度アスファルト混合物			D=2	プライムコート PK-3
E=1	密粒度 AC 13FA			G=3	材料費のみ (1日未満用)
N=2	アスファルト合材小口割増あり (100 t 未満)				

# 施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0015号表

[名 称] 表層（車道・路肩部） [規格1] 1層当り平均仕上り厚30mm			[規格2] 機械費、労務費のみ（1日未満用）		
機械構成比： 1.62% 労務構成比： 14.97% 材料構成比： 83.41%			市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,912.7		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m	1.04%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		T7248
振動ローラ賃料	0.21%		振動ローラ（舗装用） 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 質量3～4 t		T7284
タイヤローラ賃料 3～4t	0.19%		タイヤローラ 東京単価 質量3～4 t		T7389
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	3.49%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	3.41%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	1.24%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13FA	76.32%		密粒度アスコン（20） 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3922
アスファルト乳剤 PK-3	6.78%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019





SS002

# 施 工 内 訳 表

施工 第0-0016号表

頁0-0033

[名 称] 区画線工 (溶融式・手動)			[規格 1] 実線 15cm			[規格 2]			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど			数	量	単 位	単	価	金 額	備 考		
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無 昼間			1, 000. 00		m				TL401		
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号			570. 00		kg				T3704		
ガラスビーズ JISR 3301 1号			25. 00		kg				T3691		
プライマー 接着用			25. 00		kg				T3692		
軽油 (パトロール)					L				T3002		
諸雑費					%				#01		
***合計***			1, 000		m						
**単位当り**			1		m						
A=1 C=1 E=1	全ての費用 15cm 標準 (昼間)					B=1 D=1 G=1	実線 時間的制約無し 白色				
H=2 J=1	ペイント厚1. 5mm 供用区間					I=1	排水性舗装以外				

V0001

# 施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号表

頁0-0034

[名 称] 水道管移設工					
[規格1] φ40					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額
水道用HIVP管 φ40	48		m		
水道用VP管 φ40	48		m		
配管敷設、切回し工	1		式		
架設配管敷設、撤去工	1		式		
**単位当り**	1		式		

V0002

# 施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号表

頁0-0035

[illegible]

入 善 町

V0003

# 施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号表

頁0-0036

[名 称] 架設配管敷設、撤去工					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			R2006
配管工		人			R2034
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	式			

# 機 材 集 計 表

頁0-0037

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1450	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
4	M2001	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
5	MHB111	190			バックホウ	掘削積込機損料
6	MHB601	193			モータグレーダ	路盤舗装等損料
7	MHS165	190			バックホウ	掘削積込機損料
8	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
9	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
10	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
11	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
12	R2006	12			普通作業員	普通作業員
13	R2006	12			普通作業員	普通作業員
14	R2006	12			普通作業員	普通作業員
15	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
16	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
17	R2015	19			一般運転手	一般運転手
18	R2015	19			一般運転手	一般運転手
19	R2034	32			配管工	配管工
20	T3002	66			軽油	軽油
21	T3002	66			軽油	軽油
22	T3004	65			ガソリン	ガソリン
23	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
24	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
25	T3670	198		0	ダイヤモンドブレード	消耗品費
26	T3691	61		20	ガラスビーズ	区画線材料
27	T3692	61		20	プライマー	区画線材料
28	T3704	901		456	路面標示用塗料 白色 熔融型	区画線工
29	T3922	72		0	アスファルト合材 再生材入り	密粒13～20 F
30	T3963	72		0	アスファルト合材 再生材入り (小口)	密粒13～20 F
31	T4090	52		0	再生砕石	クラッシュラン
32	T6119	122		24	コンクリートL型擁壁(B) (富山県リサイクル認定)	L型擁壁
33	T7248	44			アスファルトフィニッシュ賃料	建設機械賃料
34	T7248	44			アスファルトフィニッシュ賃料	建設機械賃料
35	T7255	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
36	T7276	44			バックホウ賃料	建設機械賃料

入 善 町

# 機 労 材 集 計 表

頁0-0038

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	T7279	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
38	T7284	44			振動ローラ賃料	建設機械賃料
39	T7284	44			振動ローラ賃料	建設機械賃料
40	T7285	44			タンパ賃料	建設機械賃料
41	T7388	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
42	T7389	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
43	T7389	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
44	T7422	44			振動ローラ（舗装用）	建設機械賃料
45	TAC02	189		1	As舗装切断排水	投棄料
46	TAK03	189		3	アスファルト廃材処理費	投棄料
47	TL401	200		800	区画線設置[溶融式][供用区間]	
48	TST45	189		9	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
49	WXXXX	966				
50	WXXXX	968				







## 取 壊 し 数 量 計 算 書

[illegible]

## 車道舗装数量計算書

測 点	距 離	表層工 (t=3cm)			路盤工 (t=17cm)					
	単距離	幅	平均幅	平 積	幅	平均幅	平 積			
NO. 6+17.00	0.000	2.55	1.275	-	2.55	1.28	-			
NO. 7	3.000	2.55	2.550	7.65	2.55	2.55	7.65			
NO. 8	20.000	2.55	2.550	51.00	2.55	2.55	51.00			
NO. 9	20.000	2.55	2.550	51.00	2.55	2.55	51.00			
NO. 9+ 4.80	4.800	2.55	2.550	12.24	2.55	2.55	12.24			
計	47.800			121.89			121.89			-